

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	下垂体腫瘍における診断と予後に関する後方視的探索研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：2001 年 1 月から 2024 年 3 月までの期間に新潟大学医歯学総合病院脳神経外科で下垂体部腫瘍（下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫など）として診断され通院された患者さんが対象です。 過去の研究課題名：なし。
③概要	下垂体部腫瘍は、下垂体腺腫に限っても原発性脳腫瘍の約 20%強と患者さんは多くいらっしゃいます。腫瘍が脳の最深部に位置するため治療には細心の注意を要するため、治療前の診断がその治療法（薬物療法、摘出方法）に大きく寄与と考えています。しかし下垂体自体が腫瘍と同様に造影剤画像（CT, MRI）で造影されるため、画像診断のみでは正確な判断ができないことが、課題としてあります。我々は、画像診断、ホルモン検査、手術画像、摘出した場合の病理組織、その後の予後などを調査することで正確な下垂体部腫瘍の診断に最適な方法を腫瘍別の検証研究に着手します。
④申請番号	2024-0025
⑤研究の目的・意義	当院における間脳下垂体部腫瘍を診断する最適な方法を検証します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2029 年 03 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴及び画像を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	年齢、性別、症状、採血データ、画像検査（脳血管撮影、CT 検査、MRI 検査など）の結果、治療法、手術動画、病理診断結果を調査します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所脳神経外科学分野 新潟大学医歯学総合病院脳神経外科
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学脳研究所脳神経外科学分野 教授 大石誠
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学脳研究所脳神経外科学分野 氏名：岡田正康 Tel：025-227-0653 E-mail： shindainougeka@bri.niigata-u.ac.jp